(第1面)

#### 産業廃棄物処理計画書

令和 2年 6月29日

愛知県知事殿

#### 提出者

住所 愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地 氏名 株式会社 デンソー 取締役社長 有馬 浩二 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0566-56-3112

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

- , <u>- , - , , , , , , , , , , , , , , ,</u>	TACTO CONTRACTOR						
事業場の名 称	株式会社デンソー 本社工場						
事業場の所在 地	愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地						
計画期 間	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月 31日						
当該事業場において現に行	<b>テっている事業に関する事項</b>						
1 事業の種 類	電気機械器具製造業						
2 事業の規模	製造品出荷額 7, 575, 261万円 /年						
3 従業員 数	14,504人						
④産業廃棄物の一連	廃棄物排出の概要						
の処理の工程	・ICウエハの製造						
	・製品開発及び耐久等試験、実験等からの廃棄物						
	産業廃棄物発生フローは別紙 資料-1 のとおり						

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙 資料-2 のとおり

業廃棄物の排出の抑制に	関する事項					
1 現状	【前年度(令和 元	年度)実績】				
	産業廃棄物の種類	別紙 資料-3 -① のとおり				
	排出 量	別紙 資料-3 -① のとおり				
	(これまでに実施し 廃棄物の排出抑制 ・デンソー各部単	た取組) 位で総排出物削減計画の策定と活動の推進。				
	前年度排出量原	単位から本年の排出量の目安値を設定し管理。				
	・リユース、リデュース、リサイクル技術の探究、研究と削減策					
	の蓄積及び情報の共有を展開。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	別紙 資料-3 -② のとおり				
	排出 量	別紙 資料-3 -② のとおり				
	(今後実施する予定	の取組)				
	社内で発生する排出	物【主資材(製品の一部になる物)及び副資材				
	(製品にはならないが生産工程で使用)】について、削減目標値を					
	廃棄物原単位令和元年比1.0%減とし、各部で排出物削減計画を					
	策定し活動を展開す	る。				
⊥ 業廃棄物の分別に関する	 事項					
①現状	(分別している産業	廃棄物の種類及び分別に関する取組)				

#### 産

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・産業廃棄物:再生比率を上げる質の高いリサイクルを目的に 分別を徹底して実施する
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・汚泥:仕掛け計画改善による材料使用量の削減、徹底した在庫管理による期限切れ廃材料減量等の改善活動で排出量の抑制を図る ・廃油、電装品屑等:設備の更油インターバルの延長や試験実験方法、計画の効率化によるテスト品使用量やサンプル数削減などで発生量の抑制を図る

・廃プラスチックなど:分別の精度を向上させて有価物への切り替
え比率を上げる

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項					
	自	ら行う産業廃棄物の再生	利用に関する事項		
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量       一       t         ②計画       【目標】 産業廃棄物の種類       一         (今後実施する予定の取組)       (今後実施する予定の取組)         1 現状       【前年度(令和 元年度) 実績】 産業廃棄物の量         自ら料助収を行った 産業廃棄物の量       0 t       t         自ら仲散寒に対議した 産業廃棄物の量       4,406 t       t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに 口々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】 産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t       t		1 現状	【前年度(令和 元	年度)実績】	
産業廃棄物の量       (これまでに実施した取組)         ②計画       [目標]         産業廃棄物の種類       —         自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量       —         (今後実施する予定の取組)         1 現状       【前年度(令和 元年度)実績】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら耕取地より満により満には、産業廃棄物の量       4,406 t       t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに、日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t			産業廃棄物の種類	_	
(これまでに実施した取組)  (②計画			自ら再生利用を行った	_	t
②計画       【目標】         産業廃棄物の種類       一         自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量       一         (今後実施する予定の取組)         1 現状       【前年度(令和 元年度)実績】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量       0 t       t         自ら神間とより難に 産業廃棄物の量       4,406 t       t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに 日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t       t			産業廃棄物の量		
産業廃棄物の種類			(これまでに実施し	た取組)	
産業廃棄物の種類					
産業廃棄物の種類					
産業廃棄物の種類		्रोक्ट इ.स.	7 D 4m 1		
自ら再生利用を行う   企業廃棄物の量				T	Γ
産業廃棄物の量       (今後実施する予定の取組)         自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項         1 現状       【前年度(令和 元年度)実績】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量       0 t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに 日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t         な業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t			産業廃棄物の種類	_	
(今後実施する予定の取組)   1 現状			自ら再生利用を行う	_	t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項         1 現状       【前年度(令和 元年度)実績】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量       0 t t         自ら中間処理より減量した 産業廃棄物の量       4,406 t t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともにて 日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t			産業廃棄物の量		
1 現状       【前年度(令和 元年度)実績】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量       0 t t         自ら中間処理はり減止は 産業廃棄物の量       4,406 t t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに         に       日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t			(今後実施する予定	の取組)	
1 現状       【前年度(令和 元年度)実績】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量       0 t t         自ら中間処理はり減止は 産業廃棄物の量       4,406 t t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに         に       日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t					
1 現状       【前年度(令和 元年度)実績】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量       0 t t         自ら中間処理はり減止は 産業廃棄物の量       4,406 t t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに         に       日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t					
1 現状       【前年度(令和 元年度)実績】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量       0 t t         自ら中間処理はり減止は 産業廃棄物の量       4,406 t t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに         に       日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t					
産業廃棄物の種類   汚泥	自	う行う産業廃棄物の中間	処理に関する事項		
自ら熱回収を行った       0 t       t         産業廃棄物の量       4,406 t       t         (これまでに実施した取組)       ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに         日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t		1 現状	【前年度(令和 元	年度)実績】	
産業廃棄物の量       4,406t       t         産業廃棄物の量       (これまでに実施した取組)         ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに       に         日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。       [目標]         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t			産業廃棄物の種類	汚泥	
自ら中間処理により減量した       4,406 t       t         産業廃棄物の量       (これまでに実施した取組)         ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに         日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       0 t       t			自ら熱回収を行った	O t	t
産業廃棄物の量       (これまでに実施した取組)         ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに       に         日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。       (目標】         産業廃棄物の種類 汚泥       汚泥         自ら熱回収を行う 0 t       t			産業廃棄物の量		
(これまでに実施した取組)         ・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに         日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画         【目標】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       Ot       t			自ら中間処理により減量した	4, 406 t	t
・脱水装置の適正な管理を実施し、処理能力の維持に努めるとともに         日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画         企業廃棄物の種類 汚泥         自ら熱回収を行う       Ot       t			産業廃棄物の量		
に       日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。         ②計画       【目標】         産業廃棄物の種類       汚泥         自ら熱回収を行う       Ot       t			(これまでに実施し	た取組)	
日々の脱水率記録を取り月毎に報告させている。       ②計画       産業廃棄物の種類     汚泥       自ら熱回収を行う     Ot       t			・脱水装置の適正な	管理を実施し、処理能力	の維持に努めるととも
②計画     【目標】       産業廃棄物の種類     汚泥       自ら熱回収を行う     Ot       t			に		
産業廃棄物の種類     汚泥       自ら熱回収を行う     Ot			日々の脱水率記録	を取り月毎に報告させて	いる。
産業廃棄物の種類     汚泥       自ら熱回収を行う     Ot					
自ら熱回収を行う Ot t		②計画	【目標】		
			産業廃棄物の種類	汚泥	
産業廃棄物の量			自ら熱回収を行う	O t	t
			産業廃棄物の量		

		自ら中間処理により減量する	4, 362 t	t
		産業廃棄物の量		
		(今後実施する予定	の取組)	
		・脱水率を向上させ	るための改善を計画させ	実施することで
		汚泥廃棄物を減少	させる。	
		・ 適正な汚濁度測定	により状況に応じた汚泥	沈殿作用薬注入管理
		により発生汚泥を	抑制する。	
		(第	4面)	
自	ら行う産業廃棄物の埋立		に関する事項	
			/	

自自	う行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分	に関する事項	
	1 現状	【前年度(令和 元	年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類	_	
		自ら埋立処分又は	_	t
		海洋投入処分を行った		
		産業廃棄物の量		
		(これまでに実施し	た取組)	
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	_	
		自ら埋立処分又は	_	t
		海洋投入処分を行う		
		産業廃棄物の量		
		(今後実施する予定	この取組)	
産	業廃棄物の処理の委託に	関する事項		
	1 現状	【前年度(令和 元	<b>注年度)実績</b>	
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託 量	4	
		主处垤安託 里	t	t
		優良認定処理業者へ	t	t
		0)		
		処理委託 量		
		再生利用業者へ	別紙 資料-4-①	のとおり
		の		

処理委託 量		
認定熱回収業者へ	t	t
の処理委託 量		
認定熱回収業者以外	t	t
の熱回収を行う業者		
への処理委託 量		
(これまでに実施し	た取組)	
・資源ゴミ分別一覧	表について2回/年、見	直しと更新を行い
常に最新版をDB	に掲載。	
各部においては1	回 / 年以上の環境教育を	実施するなどして分別
意識の維持高揚を	図っている	
<ul><li>各部の廃棄物排出</li></ul>	実績を月次集計しDBに	掲載。各部では
そのデータを活用	し排出物削減テーマの決	定と活動を展開。

### (第5面)

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への処	t	t
		理委託量		
		再生利用業者への	別紙 資料 - 4 -②	のとおり
		処理委託 量		
		認定熱回収業者への	t	t
		処理委託 量		
		認定熱回収業者以外の熱	t	t
		回収を行う業者への処		
		理委託 量		
		(今後実施する予定	の取組)	
			量実績フォローによる排	
		・効率の良い仕掛け 産業廃棄物の発生量	計画、適正な薬品使用量量の抑制を図る	、在庫管理などにより
			北率が多くなるように分	別を徹底して実施し
		・廃油、電装品屑など	ご更新インターバルの延長	長や試験、実験方法の見
		直しにより試料数	削減、発生量の抑制を図	る
<b>*</b>	事務処理欄			

図1

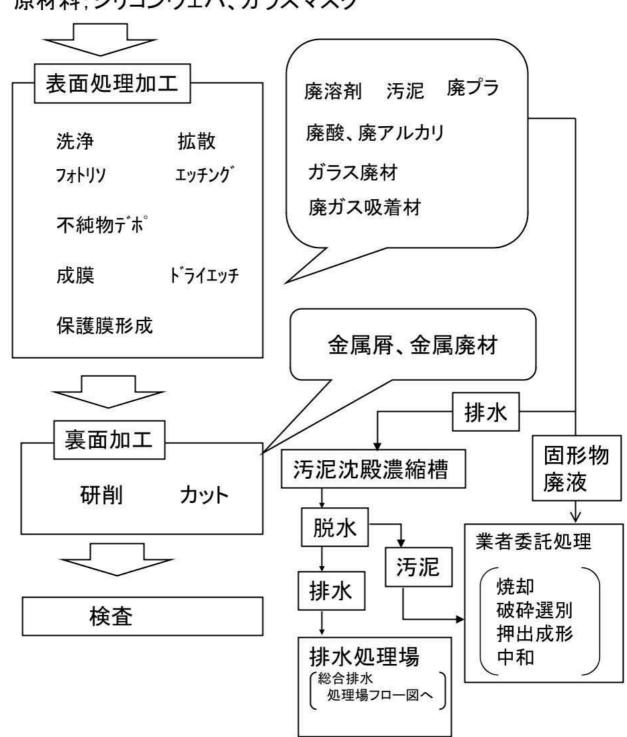
# 製造工程等フロ一図

1/3

# 1. ウエハエ程フロ一図

(半導体ウェハ:各種ECU, センサ等)

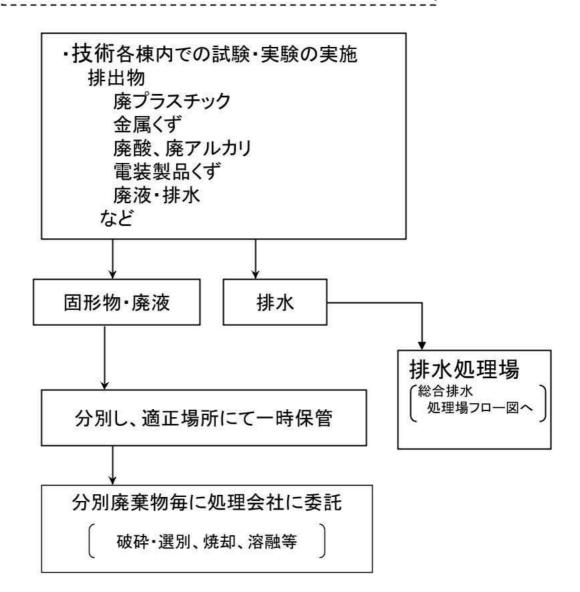
原材料;シリコンウェハ、ガラスマスク



# 2. 技術系 廃棄物排出フロー図

义2

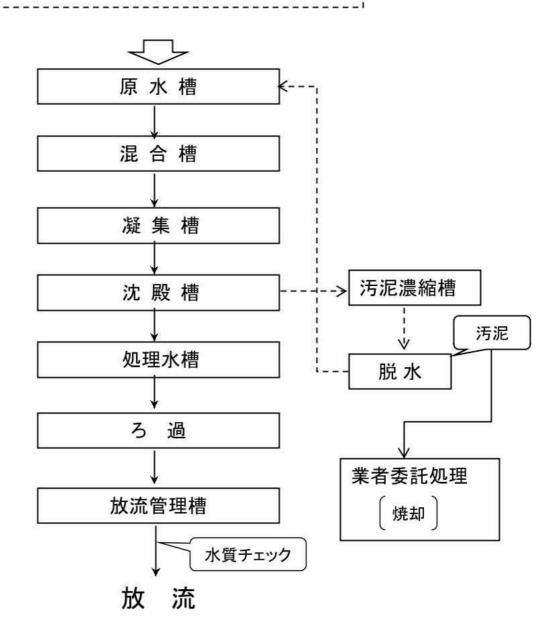
技術系 試験・実験棟からの 廃棄物排出



# 3. 総合排水処理場フロ一図

図3

各工場各事務・技術棟からの排水 (酸・アルカリ系、油系、生活系等)



### 「産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制」

#### <環境管理組織>

総括環境管理者:

正 : 安全衛生環境部 担当役員

副 : 安全衛生環境部 部長

環境企画管理者:

安全衛生環境部 環境推進室 室長

環境技術管理者:

生産技術部長·施設部長·技術開発推進部長

(又は同相当者)

事業場環境管理者:

正:代表事業 G 等担当役員

副:製作所長(又は同相当者)

環境管理者:

正:部長 (又は同相当者)

副 : 室長・工場長 (又は同相当者)

環境技術管理者:

製造部 : 生産技術室長

技術部 : 技術室長

上記以外:副環境管理者

(又は同相当者)

環境責任者:

正 : 室長、課長 (又は同相当者)

副: 係長、担当係長 (又は同相当者)

環境推進者:

班長、担当班長 (又は同相当者)

一〈本社環境委員会〉-

委員長 :総括環境管理者

(安全衛生環境部 担当役員)

副委員長:副総括環境管理者

(安全衛生環境部 部長)

委 員 :事業グループ、機能センター

の代表環境管理者 各1名

事務局 :環境企画管理者

(安全衛生環境部 本社安環課長)

〈公害防止管理組織〉-

公害防止統括者

正:安全衛生環境部 担当役員

副:安全衛生環境部 部長

公害防止管理者

製造部:部長、工場長

(又は同相当者)

施設部:課長、係長、担当係長

(又は同相当者)

〈廃棄物管理組織〉-

産業廃棄物処理責任者

· 安全衛生環境部

部長 石宮 隆幸

特別管理産業廃棄物管理責任者

•安全衛生環境部 本社安環課

課長 山田 哲久

産業廃棄物処理施設技術管理者

・施設部付ファシリティース。動力施設

係長 池田 龍一

### 別紙 資料-3-①

### 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

# ①現状 【前年度 (令和 元年度) 実績】

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃 プ ラスチック	ガラス類・ 陶磁器類	金属くず	廃アルカリ	木くず
排出量	4,879 t	221 t	14 t	152 t	10 t	191 t	12 t	17 t

合計 5,496 t

# 別紙 資料-3-②

# ②計画 【目標】 (令和 2年度)

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃 プ ラスチック	ガラス類・ 陶磁器類	金属くず	廃アルカリ	木くず
排出量	4,830 t	219 t	14 t	150 t	10 t	189 t	12 t	17 t

合計 5,441 t

### 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

# ①現状 【前年度実績】 (令和 元年度)

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃 プ ラスチック	ガラス類 陶磁器類	金属くず	廃アルカリ	木くず	合計
全処理委託量	473 t	221 t	14 t	152 t	10 t	191 t	12 t	17 t	1,090
優良認定処理業者への 処理委託量	470 t	221 t	14 t	147 t	1 t	167 t	12 t	17 t	1,049
再生利用業者への 処理委託量	214 t	35 t	1 t	52 t	9 t	96 t	1 t	17 t	425
認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	6 t	0 t	74 t	0 t	5 t	2 t	0 t	87
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	163 t	14 t	26 t	5 t	0 t	10 t	0 t	218

# 別紙 資料-4-2

# ②計画 【目標】 (令和 2年度)

産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃 プ <sup>*</sup> ラスチック	ガラス類 陶磁器類	金属くず	廃アルカリ	木くず	合計
全処理委託量	468 t	219 t	14 t	150 t	10 t	189 t	12 t	17 t	1, 079
優良認定処理業者への 処理委託量	470 t	219 t	14 t	146 t	1 t	165 t	12 t	17 t	1, 044
再生利用業者への 処理委託量	212 t	35 t	1 t	51 t	9 t	95 t	1 t	17 t	421 1
認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	7 t	0 t	75 t	0 t	5 t	3 t	0 t	90 t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	160 t	14 t	26 t	5 t	0 t	9 t	0 t	214 t